

## －事務局からのお願い－

7月からスタートしたごみの有料化はごみの原料とリサイクルが目的です。

特に「紙類の分別収集」は今まで焼却していただけのごみを資源化する事ができ、ごみの減量や環境にやさしい取組みであり、有料化で高くなったもやせるごみ袋ではなく資源物で排出することにより家計にも優しい効果もあります。

有料化には経過期間を設けるなど移行への混乱を軽減する措置をとってきましたが、11月からの本格有料化直後には旧ごみ袋によって排出された「ルール違反」のごみ袋が回収されずにあふれたごみステーションもありましたが、地域の方や町などとの巡回で状況調査や対応を行い減少の方向に向かっていきます。

有料化に積極的に取り組んでいただいた方は旧ごみ袋の可燃や不燃が意外と残ってしまった声も聞かれますが、袋の活用は自己搬入等に利用する等の工夫をして「ルール違反」としての利用をしないようにご協力をお願いします。

## 財政状況

地方自治法の規定に基づき、平成25年9月30日現在の安平・厚真行政事務組合会計の歳入歳出、財産、地方債の状況についてお知らせします。

### 予算の執行状況

(単位：円)

歳入	予算現額	収入済額	収入率%	備考
分担金及び負担金	273,998,000	137,003,000	50.0%	内訳：安平町 180,275千円、厚真町 93,723千円
使用料及び手数料	28,548,000	6,656,563	23.3%	ごみ処理手数料、大型ごみ処理券、有料指定ごみ袋売払等
財産収入	3,417,000	3,494,173	102.3%	アルミ・スチール缶、鉄くず等売払等
繰入金	1,000	0	0.0%	
繰越金	1,000	541,315	54,131.5%	平成24年度繰越金
諸収入	1,817,000	2,956,393	162.7%	旧ごみ袋売払等
歳入合計	307,782,000	150,651,444	48.9%	
歳出	予算現額	支出済額	執行率%	備考
議会費	164,000	57,775	35.2%	組合議会経費
総務費	24,923,000	12,910,001	51.8%	事務局職員人件費、事務費等、組合監査委員経費
衛生費	229,478,000	100,742,493	43.9%	ごみ処理委託、処理場維持管理費、苫小牧市広域負担金等
公債費	52,217,000	25,451,921	48.7%	施設整備のため国などからの借入金の償還
予備費	1,000,000	0	0.0%	
歳出合計	307,782,000	139,162,190	45.2%	

### 地方債の状況

地方債とは、一定の基準を満たす事業の財源として、組合が国などから借り入れた長期的な借入金です。

区分	平成25年9月30日現在残高
一般廃棄物処理事業債	
最終処分場適正閉鎖事業(H15～16)及びストックヤード施設整備事業(H21～22)の償還	107,323千円
道貸付金	
ごみ搬出設備改造事業(H13)の償還	1,152千円
合計	108,475千円

### 組合財産の状況

建 物	2,264,12 m <sup>2</sup>	じん芥処理場
		洗車場汚水処理施設
		ストックヤード(キャノピー)
		有機物供給センター
		保管庫
物 品	車両4台	公用車
		ホイールローダー
		油圧ショベル
		フォークリフト
基 金	28,975千円	廃棄物処理施設整備基金
※物品は、購入金額100万円以上を記載		